

○仏教主義学校連盟主催「花まつり」の様子と生徒の感想



生徒有志による散華の舞



植野校長による開式の辞



奉賛文を読み上げる生徒会会長 浅賀さん



灌仏を行う生徒会副会長 澤口さん

☆参加した生徒の感想

生徒会長 浅賀祐星さん

今年度の仏教主義学校連盟主催の「花まつり」は、横浜清風高校が幹事校としての重責を賜り、他校の生徒さんや教職員の方々をお招きして本校アリーナにてしめやかに開催されました。そして本校3年生と生徒会役員が、在校生代表として参列しました。

「花まつり」とは、お釈迦様の誕生日をお祝いする行事です。花御堂の仏像に甘茶をかける「灌仏」を行うことから「灌仏会」とも呼ばれるそうです。参加生徒を代表して奉賛文を読み上げた私は、「今を生きる決意を持たなくてはいけない」というお釈迦様の教えを胸に、改めて生徒会長としての責任の重さを感じました。さらに、お釈迦様の聖恩への感謝と、私自身の人生における希望と理想を实践し、これからをいかに歩んでゆくのかを考える良い機会となりました。

本校が幹事校となるのは、約20年に1度という貴重な機会だそうです。この経験を少しでも、今後の学校生活にいかしていきたいと思いました。